

**新潟県 上越市**

## 6-(2) 他助成事業との連携企画詳細

イベント名	北前船こども交流拡大プロジェクトin新潟
協力自治体	上越市・上越市市教育委員会
モデル校	上越市立国府小学校 5年生 ・7/17(火)事前授業参加 65名(全員参加) ・8/8(水)ワークショップ参加 20名(希望者)
内容	日本遺産に認定された寄港地38市町の小学生が地元の北前船が築いた港の文化・特徴・功績を学び全国で共有する「北前船こども交流拡大プロジェクト」を実施。北前船が地元にもたらした食文化や歴史を楽しみながら学ぶとともに、日本経済を支える「港」の役割について再認識し、北前船を培った海に関心を持つことを目的とし、ワークショップを行った。
事前授業	<p>■事前授業「北前船が来る港 直江津」</p> <p>(1)時期:2018年7月17日(火)13:50~14:35</p> <p>(2)場所:新潟県上越市 国府小学校:東多目的室</p> <p>(3)参加者:65名(小学5年生)</p> <p>(4)講師:まちおこし直江津 代表 佐藤和夫先生 司会:コーディネーター 中沢佑香(新潟で活動するタレント)</p> <p>(5)内容:国府小学校 東多目的室:対象の小学5年生は「北前船」についての予備知識がない為、ワークショップ前に授業を1コマいただき、地域を知る授業として「北前船が来る港直江津」をテーマに事前の授業を行った。</p>
取材	BSN「あさチャン」内BSNニュース 7月18日(水) 07:30~放送 BSN「ひるおび」内BSNニュース 7月18日(水) 11:48~放送
課外授業	<p>(1)時期:2018年11月19日(月)10:35~11:25</p> <p>(2)場所:新潟県上越市 国府小学校:東多目的室</p> <p>(3)参加者:65名(小学5年生)</p> <p>(4)講師:まちおこし直江津 代表 佐藤和夫先生 司会:コーディネーター 坂部友宏(BSNアナウンサー)</p> <p>内容:完成した「北前船こども調査隊2018全国寄港地・船主集落BOOK」を講師の佐藤先生と共に読んだ。</p> <p>全国の小学生の調査結果を知る事により、夏から学んだ「北前船」の航路により、具体的にもたらされたものを知る事が出来た。</p> <p>改めて自分達の暮らす上越市について海について、港についてを、北前船を通して学んだ。8月のワークショップ時に制作した「北前船壁新聞」を一緒に見ながら、自分達が学んだ事を再確認した。佐藤先生は北前船を調べるとその地域のことが見えてくる」「冊子を見てほかの寄港地と直江津を比べ地元の良さを発見してほしい」と話した。</p> <p>また、授業の最後には、上越市直江津に伝わる海にまつわる物語の「安寿と厨子王」を坂部アナウンサーが朗読した。</p>
取材	上越妙高タウン情報(web) 11月19日(月)掲載 JCVC上越ケーブルビジョン 11月19日(月)ニュースLink内紹介

## 6-(2) 他助成事業との連携企画詳細

イベント名	北前船こども交流拡大プロジェクトin新潟
協力自治体	上越市・上越市市教育委員会
モデル校	上越市立国府小学校 5年生
内容	日本遺産に認定された寄港地38市町の小学生が地元の北前船が築いた港の文化・特徴・功績を学び全国で共有する「北前船こども交流拡大プロジェクト」を実施。北前船が地元にもたらした食文化や歴史を楽しみながら学ぶとともに、日本経済を支える「港」の役割について再認識し、北前船を培った海に関心を持つことを目的とし、ワークショップを行った。
ワークショップ	<p>■ワークショップ</p> <p>(1)時期:2018年8月8日(水)10:00~16:45</p> <p>(2)場所:新潟県上越市</p> <p>(3)参加者:20名(小学5年生)</p> <p>(4)講師:まちおこし直江津 代表 佐藤和夫先生(全体・セミナー・フィールドワーク講師)          まちおこし直江津 小松光代さん(佐藤先生 アシスタント)          夷浜保存会舟踊会 代表 大島悦夫さん(民謡米大舟講師)          おかずや い〜あんばい 代表 保坂清美さん(北前船担当)</p> <p>司会:林 莉世 (BSNアナウンサー)          コーディネーター:中沢佑香(新潟で活動するタレント)</p> <p>(4)内容:</p> <p>①国府小学校 体育館:体験 米大舟踊り体験          米大舟は、北前船の船乗りたち「弁財衆(べんざいしゅう)」に由来する民謡です。弁財衆によって各地の港町に伝えられた歌や踊りが、地域ごとに変遷して傳承されています。この米大舟の歴史を学び、実際に踊ってみる。</p> <p>②直江津学びの交流館:セミナー北前船ってなんだ? —北前船が来る港 直江津—          北前船って何をやる船?北海道や日本海の港と結び、瀬戸内海の港や大阪そして江戸へ。直江津の港はどこ? 直江津今町のようす、高田のまち 直江津今町・高田へ運んだもの 等を学ぶ。</p> <p>③直江津学びの交流館:食べて納得北前船が運んだもの弁当          北前船が運んだもの:身欠きニシンの昆布巻・身欠きニシンと竹の子の煮物・昆布の巻きかまぼこ 等 海から北前船によって運ばれてきたものをおかずにしたお弁当。</p> <p>④フィールドワーク:直江津のまちや海や港へ出て北前船が運んだものを探そう!          八坂神社 笏谷石(しゃくだにいし)の土台石と御影石(みかげいし)の参道に流通の変化を発見。参道を歩きながら観察したり、明治・大正・昭和と北海道の海産物を商った豪商の家を見せていただく。直江津港では海と港を改めて見て改めて海で運ばれる事の意思を考える。</p> <p>⑤直江津学びの交流館:壁新聞づくり・発表会          今日一日調べた事を4グループでまと作業を行い、壁新聞を作成する。その後各グループで発表会を行った。講評は佐藤先生。</p>
取材	上越よみうり新聞 8月9日(木)付 掲載 上越タイムス 8月9日(木)付 掲載 上越妙高タウン情報(web) 8月8日(水)掲載 BSN「海と日本プロジェクトin新潟」9月5日(水) 13:55~放送 JCV上越ケーブルビジョン 8月8日(水)ニュースLink内紹介

■7/17 国府小学校 5年生 事前授業の様子



■8/8 ワークショップの様子





■8/8 ワークショップの様子





■11/19 国府小学校 5年生 課外授業の様子



■11/19 国府小学校 5年生 課外授業時に紹介した8月に子供たちが作成した壁新聞 ※抜粋

海船本 新潟

北前船こども交流拡大プロジェクト  
北前船調査発表 上越市立国府小学校

名前 乃愛、都、日和、采采

私たちの町の北前船にキャッチコピーをつけよう!  
「文化と幸せを運んだ船  
海のデパート、北前船!!」

北前船が上越(直江津)から運んだものは何だろう?  
お米 コンプ ニシン スルメ

北前船が上越(直江津)へ運んだものは何だろう?  
石 人形(しくだにのり) 魚カス 船絵ま

北前船が私たちの町と海に残してくれたものは何だろう?  
米大舟のおどり (荷物を運んでいる様子や  
なみの様子を表現した。)

私たちの身近にある海をどう感じたかな?  
改めて海を存在を良く知ることができました。このきく川で  
北前船の事もよく知れて、海に親しみを感じました。

海船本 新潟

北前船こども交流拡大プロジェクト  
北前船調査発表 上越市立国府小学校

名前 D班(今日子) 陽和 美悠 乃亜 璃子 芽花

私たちの町の北前船にキャッチコピーをつけよう!  
きれいな海 ④くさんの工夫  
③つりてにぎわう ②かおあふれる北前船

北前船が上越(直江津)から運んだものは何だろう?  
お米

北前船が上越(直江津)へ運んだものは何だろう?  
塩 さとう 陶石器具 こいぶ 身欠にしん 干しずめ  
山口県の三田尻 広島県の松永水置

北前船が私たちの町と海に残してくれたものは何だろう?  
米大舟、しくだに石みかげ石ごうしょうの家などの  
歴史ある文化

私たちの身近にある海をどう感じたかな?  
港の歴史と文化にあふれた直江津の海  
海があることでたくさんの物が運ばれてきたりして、  
大切な存在になった。





発行所: 上越タイムス社  
 本社 上越市 上越市東土町2-4-6  
 TEL: 025-525-6666 FAX: 025-525-6663  
 編集 0120-17-4243  
 http://www.j-times.jp  
 メール times@joetsu.ne.jp  
 (印刷局 1251 印刷 印刷部 印刷部)

「お茶の間」  
 故郷を偲ぶひととき...  
 せがわ

上越タイムス  
 発行所 025-525-6666  
 025-525-6666

きょうの天気

6	9	12	15	18	21	24
晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
最高	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0
最低	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0
湿度	50%	50%	50%	50%	50%	50%

100 110 120 130 140 150  
 160 170 180 190 200  
 210 220 230 240 250  
 260 270 280 290 300

※この日の気温(度) 最高: 29.0℃ 最低: 24.0℃  
 湿度: 50% 風速: 1.4m/s 風向: 北北東

※この日の降水量(度) 0.0mm  
 湿度: 50% 風速: 1.4m/s 風向: 北北東

※この日の降雪量(度) 0.0mm  
 湿度: 50% 風速: 1.4m/s 風向: 北北東

信濃 上越 不動  
 025-544-6615  
 信濃不動

上越市こども交流拡大プロジェクト

北前船の文化歴史学び

国府小5年生 米大舟踊り講義も

「北前船」が夏目、上越市 原野地区で行われた。国府小5年生が北前船の文化歴史を学ぶ。体験した。

「北前船」が夏目、上越市 原野地区で行われた。国府小5年生が北前船の文化歴史を学ぶ。体験した。

「北前船」が夏目、上越市 原野地区で行われた。国府小5年生が北前船の文化歴史を学ぶ。体験した。



泉鏡院で北前船が描かれた船絵馬を見る児童たち

平和をまもる碑美しく

名立区で13人清掃活動

「平和をまもる碑」を美しく保つため、名立区で13人の清掃活動が行われた。参加者は、碑の周囲を清掃し、花を飾った。



名立区で13人の清掃活動が行われた。参加者は、碑の周囲を清掃し、花を飾った。

「平和をまもる碑」を美しく保つため、名立区で13人の清掃活動が行われた。参加者は、碑の周囲を清掃し、花を飾った。

信濃 上越 不動  
 025-544-6615  
 信濃不動



## ■上越妙高タウン情報(web) 11月19日(月)掲載

# 上越妙高タウン情報

JOETSU MYOKO TOWN JOHO

Google カスタム検索

Facebook Twitter

ホーム ニュース 生活情報 ライブカメラ 地域動画 プレミアム

上越妙高タウン情報 > ニュース > 北前船の冊子完成 国府小児童も参加

## 北前船の冊子完成 国府小児童も参加

いいね! シェア ツイート LINEで送る 2018年11月19日 18:03更新 - 3週間前

日本財団は、このほど全国の小学生が調べた北前船についての冊子を完成させた。中には、上越市立国府小学校の5年生が調べた内容も掲載されていて、19日に児童に配布された。



完成した冊子は「北前船こども調査団2018」。日本財団がすすめる子どもプロジェクトの一環として作られた。プロジェクトでは、北前船の寄港地ごとに地元の小学生が、船が運んだ品物や地域に及ぼした影響を調査。新潟県からは、直江津地区の国府小学校の5年生が参加し、八坂神社の参道の石が福井県から運ばれたことや地元の民謡、「米大舟」が山形県酒田市から伝えられたことを調べ、報告した。



冊子は、B5サイズで23ページあり、国府小学校をふくむ15校の報告が掲載されている。このほか、北前船がどこに何を運んだか一目でわかるようになっている。

児童からは「ほかの地域の北前船のことが載っていて勉強になる」「北前船の学習を通じていろいろ知ることができた」といった声が聞かれた。



これまで5年生の講師を務めてきた郷土史に詳しい佐藤和夫さんは、「北前船を調べるとその地域のことが見えてくる」「冊子を見てほかの寄港地と直江津を比べ地元の良さを発見してほしい」と話していた。

なおこの冊子は上越市を通じて市内のすべての小学校に来月配布されることになっている。

※ご覧の記事の内容は2018年11月19日(月) JCVニュースLINKで放送 (TV111ch) 初回18:30～  
※プレミアム会員 見逃し視聴 (配信期間19日19:00～26日19:00まで)

### 会員ログイン

新規登録 ログイン

> パスワードを忘れた方はこちら  
> 会員登録について

### 上越妙高タウン... 2,963 「いいね!」の数

このページに「いいね!」

「いいね!」した友達はまだいません

### 長野・新潟を映像で巡る

くると信越 日本ケーブルテレビ協議会 全国支店

### いつでも欲しい情報に スマホでアクセス!

QRコード

### 上越のおもしろ 情報投稿窓口。

皆さんの身近にある「おもしろ情報」を教えてください!もしかすると上越タウン情報取材クルーがお伺いするかもしれませんよ!

投稿窓口はこちら>

### コンテンツ一覧

- ニュース
- グルメ
- 新着ウォッチ
- イベント
- 首都圏
- 編集部おすすめ
- 上越妙高百景
- 地元応援動画
- 見逃し番組配信
- ライブ配信

### SNS

Facebook Twitter

この記事が気に入ったら  
上越妙高タウン情報にいいね!しよう

いいね! 2,963

最新情報をお届けします

Twitter でJCV Fan !をフォローしよう! フォローする

富山県 高岡市

## 6-(2) 他助成事業との連携企画詳細

イベント名	北前船こども交流拡大プロジェクトin富山県
協力自治体	高岡市教育委員会
モデル校	伏木小学校 5年生 50名
内容	日本遺産に認定された寄港地38市町の小学生が地元の北前船が築いた港の文化・特徴・功績を学び全国で共有する「北前船こども交流拡大プロジェクト」を実施。北前船が地元にもたらした食文化や歴史を楽しみながら学ぶとともに、日本経済を支える「港」の役割について再認識し、北前船を培った海に関心を持つことを目的とし、ワークショップを行った。
ワークショップ	(1)時期:2018年8月10日(金)9:00~16:00 (2)場所:富山県高岡市 (3)参加者:50名(小学5年生50名) (4)講師:伏木北前船資料館 向さん 高岡市鋳物資料館 新保さん 高岡市観光交流課 笹島さん (5)内容: 伏木北前船資料館:伏木地区に唯一現存する望楼にのぼり、北前船の歴史を知る。 高岡市鋳物資料館:高岡で繁栄した鋳物文化と北前船とのつながりを学ぶ。 鉄板MAN:北前船が運んだ昆布の歴史と食文化を知る。
課外授業	(1)時期:2018年11月27日(火)10:45~11:30 (2)場所:富山県高岡市 (3)参加者:50名(小学5年生50名) (4)内容:勝興寺文化財保存・活用事業団の高田克宏専務理事を講師に迎え、冊子を活用しながら、A2版の日本地図に、北前船流通経路を子供たちが書き込み、富山にゆかりの深い、米と昆布の流通経路から、寄港地として栄えた、地元の歴史の理解を深めた。
取材	富山テレビ放送「プライムニュース BBTチャンネル8」 8月14日(金)16:30~放送 富山テレビ放送「プライムニュース BBTチャンネル8」 11月27日(火)16:30~放送 北日本新聞 8月11日(土)付掲載 北日本新聞 11月28日(水)付掲載 富山新聞 8月11日(土)付掲載 北陸中日新聞 8月11日(土)付掲載



事業ID:2017457198

事業名:海と日本プロジェクトinいしかわ

団体名:海と日本プロジェクトin石川県実行委員会

極秘

### ワークショップの様子



### 課外授業の様子



### 取材素材



石川県 小松市

## 6-(2) 他助成事業との連携企画詳細

イベント名	北前船こども交流拡大プロジェクトin石川県
協力自治体	小松市、小松市教育委員会
モデル校	安宅小学校 5年生 24名
内容	日本遺産に認定された寄港地38市町の小学生が地元の北前船が築いた港の文化・特徴・功績を学び全国で共有する「北前船こども交流拡大プロジェクト」を実施。北前船が地元にもたらした食文化や歴史を楽しみながら学ぶとともに、日本経済を支える「港」の役割について再認識し、北前船を培った海に関心を持つことを目的とし、ワークショップを行った。
ワークショップ	<p>(1)時期:2018年7月24日(火)9:30~15:30</p> <p>(2)場所:石川県小松市安宅町</p> <p>(3)参加者:約40名(小学5年生24名、安宅中学生8人、教師、教育委員会など)</p> <p>(4)講師:小松市立博物館・学芸員 村上昂之氏、津田隆志氏 曳船保存会会長・橋本紀之氏</p> <p>(5)内容:</p> <p>安宅海岸 寄港地である安宅の海が北前船貿易の拠点であり、海が人の暮らしを豊かにする物資や文化を北前船が運んだことを説明。</p> <p>安宅住吉神社 船主達が航海安全を祈願して奉納した船絵馬を見学、宮司が北前船の航海が常に危険と隣り合わせだったことを教えた。</p> <p>料亭長沖「金剛の間」 船主松村家の離れを移築した座敷「金剛の間」で、10艘もの北前船を所有した松村家が貿易で莫大な富を築き安宅の海運業を発展させたことを説明。</p> <p>料亭まつ家「吉祥庵」 船荷問屋を営んだ米谷家が北前船貿易で得た富を元に米谷銀行(現在の北國銀行)を創始したことを説明</p> <p>瀬戸家 8艘の北前船を所有する豪商だった瀬戸家を訪問し、船筆筒や花嫁のれん等数々の調度品や当時の豪華な暮らしについて学んだ。</p>
課外授業	<p>(1)時期:2018年11月28日(水)13:20~14:05</p> <p>(2)場所:石川県小松市</p> <p>(3)参加者:37名(小学5年生36名)</p> <p>(4)内容:西村美智雄先生の課外授業。北前船ガイドブックを使って、小松市以外の37市町に北前船が残したものを6班に分かれた児童が調べた。その結果を全員で見ながら全国に誇れる“安宅の宝”として「曳船」を選んだ。「曳舟」は北前船所縁の安宅まつりで巡行する山車で、安宅小学校4年生も参加して引き廻す。課外授業では全国各地に北前船の遺産があることを児童が学び、改めて小松市安宅の特徴を考えて北前船の知識を深めながら、ふるさとの歴史に誇りを持つことが出来た。</p>
取材	<p>①石川テレビ放送「いしかわの海」 8月 4日(土) 11:45~11:50 放送</p> <p>②石川テレビ放送「いしかわの海」 12月30日(日) 6:00~ 6:10 放送</p> <p>北国新聞 7月25日(水)付 掲載</p>



事業ID:2017457198

事業名:海と日本プロジェクトinいしかわ

団体名:海と日本プロジェクトin石川県実行委員会

極秘

### ワークショップの様子



### 課外授業の様子



### 取材素材

